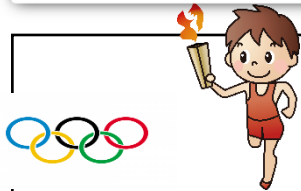


Fujizack^{フジザック} 通信 14

教頭増刊号

これは、ふじざくら支援学校から保護者の方に情報提供する不定期通信です。
【第14号】令和3年7月21日 文責：渡邊教頭



東京2020聖火リレー
希望の道を、つなごう。

6月26日(土) 27日(日)の2日間、ランナー172人が山梨県内23市町村で聖火をつなぎました。26日午後8時過ぎ、私はパソコンの前に座り、NHKライブストリーミングから配信される、聖火ランナーの様子を見守りました。本校教諭の小田川恵理先生が、甲府駅前の平和通りを赤々と燃える聖火を携え、笑顔で走っている姿を見ることができました。私の心は明るくなりました。聖火は平和の灯、人々を照らす希望の灯ですね。

オリンピック聖火リレーは、1928年アムステルダム大会の際、スタジアムの外に塔を設置しそこに火を灯し続けるという案が採用されたことが契機となりました。聖火は、大会の数か月前に古代オリンピックの発祥の地であるギリシャ・オリンピア市ヘラ神殿で採火され、多くの人により開催地まで運ばれます。そしてオリンピック開会式当日、最終ランナーにより聖火台に点火されて大会最終日まで灯し続けられます。

(東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会サイト参考)

いよいよ7月23日(金)5輪開会式です。私たちもテレビやオンラインで大好きな選手を応援しましょう。東京オリンピック聖火リレーコンセプトは、「Hope Light Our Way」(希望の道を、つなごう。)ふじざくらの児童生徒や保護者の皆様及び教職員においても、希望の灯になってくれることと思います。

1 学期の教育活動から

感染症対策のために、毎年当たり前にできたことが、昨年から今年にかけて急遽中止となることがありました。そのような中で1学期は感染対策を講じながら、できるように工夫することを見守る児童生徒や先生達でアイデアを出し合ってきました。

各学部の授業参観は密を防ぎ分散して実施いたしました。中学部の体育の授業は、保護者の方から熱い声援をいただき、とても盛り上がりました。多くの保護者の方々から「昨年、授業参観が出来なかったので参観できて嬉しい」との声を伺いました。ありがとうございます。

小学部は、昨年実施できなかった遠足や長野方面への修学旅行に行くことができました。また、密を防いで中庭に特設ビニールプールを開設。元気で楽しそうな小学部の児童の声が響き渡りました。

高等部はオンラインで各教室をつなぎ、学部集会や実習報告会等を開催しました。高等部全員で集まることはできなくても心は一つになったことと思います。

保護者の皆様におかれましては感染症対策に御理解と御協力をいただき誠に感謝申し上げます。

(小田川 恵理先生)



屋根工事のお知らせ

場所：小中学部棟、

特別教室棟 管理棟

期間：7月22日から10月末

※夏季休業期間は児童生徒玄関を使用できませんので、職員玄関を御利用ください。

